



2018年1月16日

中国人向けモバイル決済 「Alipay(支付宝)」と「WeChat Pay(微信支付)」を同時導入 2018年2月1日(木)より取り扱い開始

2018年5月21日(月)に開業40周年を迎えるホテル日航成田(成田市:総支配人 吉高誠)では、2018年2月1日(木)より、中国で急速に普及が進んでいるモバイル決済サービス「Alipay(支付宝/アリペイ)」ならびに「WeChat Pay(微信支付/ウィチャット・ペイ)」について、フロントとレストランでの取り扱いを開始いたします。



蚂蚁金服旗下品牌

Alipay(支付宝/アリペイ)



微信支付

WeChat Pay(微信支付/ウィチャット・ペイ)

ホテル内では即日決済されるデビットカードである「銀聯(ぎんれん)カード」が2009年4月より導入済みですが、近年中国では急速にモバイル決済が普及し、キャッシュレス社会になっています。訪日中国人客が、宿泊者に占める割合が全体の28.6%(2017年)、外国人宿泊客に占める割合が45.8%(2017年)となっているホテル日航成田では、利便性向上のためスマートフォンを使用した代表的な二つの決済方法である「Alipay(支付宝/アリペイ)」ならびに「WeChat Pay(微信支付/ウィチャット・ペイ)」を同時に導入いたします。お客様のスマートフォン上に表示された「バーコード・QRコード」をフロントとレストランの専用端末で読み取ることで簡単にお支払いを完了させることができます。

モバイル決済の特徴としては、偽札リスクがなく、現金よりも安心・安全である、現金を持たなくても買い物やサービスが受けられ、どこでも使える利便性がある、銀行口座とかんたんに連携できる、利用手数料がかからない、全てアプリ内で完結(オンライン決済、割り勘、個人間送金など)する、などがあげられます。すでに2017年1月から「Alipay(支付宝/アリペイ)」を導入しているホテル内のコンビニ「ローソン」では、ほとんどの中国人のお客様が

モバイル決済での支払いを選択しています。

■モバイル決済サービスの取り扱い開始について

開始日時:2018年2月1日(木)

開始内容:

- ①「Alipay(支付宝)」アリペイ
- ②「WeChat Pay(微信支付)」ウィチャット・ペイ

導入場所:フロント

別館1階 カジュアル・リゾート・ダイニング「セリーナ」

本館2階 中国料理「桃李」

本館11階 スカイバー「サンセットラウンジ」

本館1階 「コーヒーラウンジ」

※ただし本館11階 「ほかけ鮎」は除く

Alipay (支付宝/アリペイ)について

2004年から中国にてサービスを開始した世界最大のIT企業アリババグループが提供する決済サービスです。商品購入から、飲食、宿泊費等、生活のあらゆるシーンで使えることから、中国国内で爆発的な広がりを見せています。

WeChat Pay (微信支付/ウィチャットペイ) について

中国で最も利用されている人気コミュニケーションアプリ「WeChat(微信)」内で提供されている決済サービスが「WeChat Pay」です。ユーザーはWeChat Payに紐付けた銀行の残高を使い、QRコードでフロントや各レストランにて支払いができます。



2018年5月21日に開業40周年を迎えるホテル日航成田では、
“SHINKA 40 Project”【進化 × 深化 × 新化 = 真価】
と銘打って様々な企画や取り組みを展開してまいります

報道機関からのお問い合わせ先

〒286-0106 千葉県成田市取香500 ホテル日航成田 総支配人室

広報担当: 櫻井 洋司 / 正村美代子 TEL: 0476-32-0027 FAX: 0476-32-0084

e-mail: sakurai@nikko-narita.com ※写真画像のご希望があればデータをお送りいたします